

## お知らせ

### 日本宗教研究諸学会連合研究奨励賞 第3回 申請募集

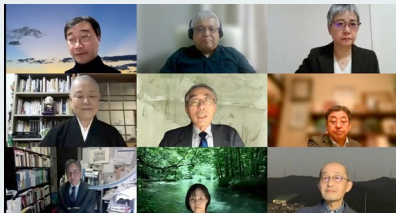
多様な宗教研究の振興、若手研究者支援のために発足した「日本宗教研究諸学会連合研究奨励賞」制度は、本年度（第3回）も7月1日～8月14日に募集を行います。本連合参加学会の会員であればどなたでも応募可能です。どうぞ貴学会の会員の皆様に広くお知らせくださいますようお願いいたします。

募集要項と申請フォームを[本連合HP](#)からダウンロードし、メールにて申請する方式です。



Palace of Peace and Reconciliation, Nur-Sultan

## 昨年度の活動報告



- 毎年恒例の日本学術会議哲学委員会主催・日本宗教研究諸学会連合／日本哲学系諸学会連合共催 公開シンポジウムを、昨年度もオンラインにて12月5日に開催いたしました。テーマは「コロナ禍における人間の尊厳一危機に向き合って」。本連合からは土井健司幹事（学術会議連携会員）がオーガナイザー、岡田真水前副委員長がコメントーターを務めました。開催後、録画のYouTube配信も行いました。シンポジウムの趣旨、レジュメは本連合HPにてご覧いただけます。本年度のシンポジウムは12月10日（土）に「今、なぜ国家が問われているのか」をテーマに開催する予定です。
- 人文社会科学系学会の連携のため発足した「人文社会系学協会メーリングリスト」に加入しました。

## 発行

日本宗教研究諸学会連合事務局  
お問い合わせ先  
office.jfssr2008@gmail.com  
(アドレスを変更しました)

## 研究奨励賞第1回受賞者の決定

第1回受賞者は次の2プロジェクトに決定しました。

1. 「宗教概念批判を経由した宗教哲学の可能性についての総合的研究」

研究代表者 下田和宣

研究分担者 樽田勇樹、根無一行、古荘匡義、山根秀介

2. 「宗教学と心理学の共同研究のための基盤構築および実施—日本人の宗教性の解明の提案—」

研究代表者 松島公望

研究分担者 藤井修平

各プロジェクトの概要は[本連合HP](#)にてご覧ください。

## 運営委員会から

貴学会のシンポジウム・パネルを応援します！

貴学会が主催するシンポジウムや学会企画を、本連合から（運営委員会が審議した上で）共催／後援します。事務局にご申請ください。

貴学会の新会員の方々から、「そもそも宗教研究諸学会連合とは何か？」というご質問がありましたら、[本連合HP掲載の説明文](#)をご活用ください。

2023年8月に、本連合や日本哲学系諸学会連合と繋がりがあがる、国際哲学人文学会議(CIPSH)の総会・シンポジウムが東京で開催されます。宗教研究関係のイベントについて追ってご案内いたします。